



# 平成 18年 3月期 第 3四半期財務 業績の概況 (連結)

平成 18年 1月 30日

上場会社名 株式会社 中国銀行  
(URL <http://www.chugin.co.jp/>)

上場取引所 (所属部)

東証第 1部

コード番号 8382

本社所在都道府県

大証第 1部

代表者 取締役頭取 永島 旭

TEL (086)223- 3111

岡山県

問合せ先責任者 取締役総合企画部長 花澤 礼志

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無	有 (内容は 5頁に記載しております)
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無	無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無	無

## 2. 18年 3月期第 3四半期財務 業績の概況 (平成 17年 4月 1日 ~ 平成 17年 12月 31日)

### (1) 経営成績 (連結) の進捗状況

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益 (対前年同四半期増減率)		経常利益 (対前年同四半期増減率)		四半期 (当期) 純利益 (対前年同四半期増減率)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	101,660	( 11.1 )	23,484	( 9.6 )	12,312	( 5.6 )
17年3月期第3四半期	91,452	( - )	21,417	( - )	13,055	( - )
(参考)17年3月期	122,739		27,579		17,923	

	1株当たり 四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	52	55	-	-
17年3月期第3四半期	55	38	-	-
(参考)17年3月期	75	86	-	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	5,781,726	385,952	6.6	1,648	42
17年3月期第3四半期	5,656,775	340,959	6.0	1,451	25
(参考)17年3月期	5,653,848	350,169	6.1	1,491	27

### 【参考】

18年 3月期の連結業績予想 (平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	130,000	28,000	14,900

平成 18年 3月期第 3四半期までの損益状況は概ね順調に推移しており、昨年 11月 25日に公表した平成 18年 3月期通期の業績見通しは、ともに変更ありません。

本件に関するお問い合わせは  
中国銀行 総合企画部 難波  
086- 234- 6519

# 1.比較四半期 連結貸借対照表 (要約)

株式会社 中国銀行  
(単位:百万円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成17年12月31日)	前年同四半期 連結会計期間末 (平成16年12月31日)	比較	前連結会計年度末 (平成17年3月31日)	比較
	(A)	(B)	(A) - (B)	(C)	(A) - (C)
<b>(資産の部)</b>					
現金預け金	90,633	113,655	23,022	97,194	6,561
コールローン	33,542	39,386	5,844	5,637	27,905
買入金銭債権	49,956	52,364	2,408	54,601	4,645
商品有価証券	3,798	3,037	761	3,435	363
金銭の信託	41,003	35,346	5,657	34,646	6,357
有価証券	2,379,030	2,261,771	117,259	2,316,807	62,223
貸出金	3,076,354	3,032,156	44,198	3,029,955	46,399
外国為替	5,772	4,574	1,198	3,977	1,795
その他資産	68,466	74,381	5,915	65,605	2,861
動産不動産	48,306	47,928	378	48,708	402
繰延税金資産	1,222	4,433	3,211	1,994	772
支払承諾見返	41,812	43,084	1,272	43,157	1,345
貸倒引当金	57,973	55,340	2,633	51,669	6,304
投資損失引当金	200	5	195	205	5
資産の部合計	5,781,726	5,656,775	124,951	5,653,848	127,878
<b>(負債の部)</b>					
預金	4,795,556	4,754,742	40,814	4,705,752	89,804
譲渡性預金	148,441	168,896	20,455	141,473	6,968
コールマネー	101,580	118,161	16,581	156,676	55,096
債券貸借取引受入担保金	196,969	132,705	64,264	148,892	48,077
借入金	23,229	23,470	241	24,438	1,209
外国為替	38	199	161	204	166
信託勘定借	111	50	61	608	497
その他負債	47,652	51,675	4,023	57,192	9,540
賞与引当金	-	-	-	1,942	1,942
退職給付引当金	13,778	13,576	202	13,702	76
繰延税金負債	17,034	-	17,034	-	17,034
支払承諾	41,812	43,084	1,272	43,157	1,345
負債の部合計	5,386,204	5,306,562	79,642	5,294,040	92,164
<b>(少数株主持分)</b>					
少数株主持分	9,569	9,254	315	9,638	69
<b>(資本の部)</b>					
資本金	15,149	15,149	0	15,149	0
資本剰余金	6,289	6,288	1	6,289	0
利益剰余金	298,427	285,304	13,123	290,172	8,255
その他有価証券評価差額金	67,371	36,499	30,872	41,055	26,316
自己株式	1,285	2,283	998	2,497	1,212
資本の部合計	385,952	340,959	44,993	350,169	35,783
負債、少数株主持分及び資本の部合計	5,781,726	5,656,775	124,951	5,653,848	127,878

注1.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 2.比較四半期 連結損益計算書 (要約)

株式会社 中国銀行

(単位:百万円)

	当第3四半期 連結会計期間 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日 (A)	前年同四半期 連結会計期間 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日 (B)	比較 (A) - (B)	前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
経常収益	101,660	91,452	10,208	122,739
資金運用収益	66,636	61,953	4,683	82,459
(うち貸出金利息)	(40,467)	(40,978)	511	(54,548)
(うち有価証券利息配当金)	(24,637)	(20,118)	(4,519)	(26,538)
信託報酬	1	1	0	3
役務取引等収益	13,919	11,898	2,021	15,934
その他業務収益	15,559	14,931	628	20,623
その他経常収益	5,543	2,667	2,876	3,718
経常費用	78,176	70,034	8,142	95,159
資金調達費用	9,509	5,842	3,667	8,472
(うち預金利息)	(3,279)	(1,812)	(1,467)	(2,611)
役務取引等費用	2,466	2,236	230	3,086
その他業務費用	14,035	12,956	1,079	18,272
営業経費	41,056	40,314	742	53,393
その他経常費用	11,109	8,685	2,424	11,935
経常利益	23,484	21,417	2,067	27,579
特別利益	167	2,548	2,381	4,686
特別損失	1,919	1,126	793	1,311
税金等調整前四半期(当期)純利益	21,731	22,840	1,109	30,955
法人税、住民税及び事業税	8,893	9,227	334	13,038
法人税等調整額	-	-	-	854
少数株主利益	526	557	31	848
四半期(当期)純利益	12,312	13,055	743	17,923

注1.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

### 3.比較四半期 連結剰余金計算書

株式会社 中国銀行

(単位:百万円)

	当第 3四半期 連結会計期間 自平成17年 4月 1日 至平成17年12月31日	前年同四半期 連結会計期間 自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日	前連結会計年度 自平成16年4月 1日 至平成17年3月31日
(資本剰余金の部)			
資 本 剰 余 金 期 首 残 高	6,289	6,287	6,287
資 本 剰 余 金 増 加 高	0	1	1
自己株式処分差益	0	1	1
資 本 剰 余 金 減 少 高	-	-	-
資 本 剰 余 金 四 半 期 末 ( 期 末 ) 残 高	6,289	6,288	6,289
(利益剰余金の部)			
利 益 剰 余 金 期 首 残 高	290,172	276,758	276,758
利 益 剰 余 金 増 加 高	12,312	13,055	17,923
四半期(当期)純利益	12,312	13,055	17,923
利 益 剰 余 金 減 少 高	4,057	4,509	4,509
配 当 金	1,984	1,646	1,646
役 員 賞 与	56	46	46
(うち監査役賞与)	(7)	(6)	(6)
自己株式消却額	2,016	2,816	2,816
利 益 剰 余 金 四 半 期 末 ( 期 末 ) 残 高	298,427	285,304	290,172

注1.記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 4.セグメント情報

株式会社 中国銀行

### 【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)

(金額単位:百万円)

	銀行業	リース業	証券投資顧問業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	89,780	11,837	42	101,660	-	101,660
(2)セグメント間の内部経常収益	163	374	57	594	(594)	-
計	89,944	12,211	99	102,255	(594)	101,660
経常費用	67,219	11,491	51	78,762	(586)	78,176
経常利益	22,724	719	47	23,492	(8)	23,484

(注)1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.一般企業の売上高及び営業利益に代えて、それぞれ経常収益及び経常利益を記載しております。

3.業種の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

4.各区分の主な業種

(1)銀行業.....銀行業、信用保証業、金融業、クレジットカード業、ソフトウェア業、銀行事務受託業

(2)リース業.....リース業

(3)証券投資顧問業...証券投資顧問業

5.経常費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能経常費用はありません。

前年同四半期(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)

(金額単位:百万円)

	銀行業	リース業	証券投資顧問業	計	消去又は全社	連結
経常収益						
(1)外部顧客に対する経常収益	79,686	11,744	21	91,452	-	91,452
(2)セグメント間の内部経常収益	167	465	58	691	(691)	-
計	79,854	12,209	79	92,143	(691)	91,452
経常費用	59,367	11,298	52	70,718	(683)	70,034
経常利益	20,486	911	27	21,425	(7)	21,417

### 【所在地別セグメント情報】

全セグメントの経常収益の合計額に占める本邦の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

### 【海外経常収益】

海外経常収益が連結経常収益の10%未満のため、海外経常収益の記載を省略しております。

## 5.四半期業績の概況の作成のための基本となる事項

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下の通り一部「簡便な手続き」を採用して四半期業績の概況を作成しております。なお、四半期業績に関する計数は、監査法人による監査を受けておりません。

< 簡便な手続きの内容 >

#### 1.貸倒引当金の計上基準

平成17年12月末の資産の自己査定結果に基づく対象資産残高に対し、17年9月期に適用した実績率等に基づき計上しております。

#### 2.法人税等の計上基準

税金費用については、税引前第3四半期利益に永久差異部分を調整したものに法定実効税率を乗じて算出し、法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額を一括して計上しております。

## 四半期情報の開示について

当行の平成18年3月期第3四半期における四半期情報についてお知らせします。

なお、以下に記載する計数は監査法人による監査を受けておりません。

(注) 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

ただし、「金融再生法ベースの категорияによる開示」については単位未満を四捨五入しております。

### 1.平成17年度第3四半期決算の概況

株式会社中国銀行  
(億円)

#### 1.損益状況 【単体】

	平成18年3月期 第3四半期	平成17年3月期 第3四半期	対比	平成18年3月期 決算予想値 (公表分)	平成17年3月期
資金利益	566	556	10		734
役務取引等利益	115	97	18		129
その他業務利益 (除く債券関係損益)	3	10	7		13
コア業務粗利益	684	664	20		877
人件費	214	210	4		277
物件費	163	156	7		213
税金	25	25	-		29
経費 (除く臨時処理分)	403	391	12		520
コア業務純益	281	273	8		356
債券関係損益	6	10	4		15
一般貸倒引当金繰入	9	17	8		15
業務純益	265	245	20	310	325
不良債権処理額	81	52	29		82
株式関係損益	19	9	10		12
経常利益	219	201	18	260	258
四半期(当期)純利益	120	129	9	145	177

平成18年3月期第3四半期までの損益状況は概ね順調に推移しており、昨年11月25日に公表した平成18年3月期通期の業績見通しは変更ありません。

## 2. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

	(単位:億円)		(参考) (単位:億円)
	平成17年12月末	平成16年12月末	平成17年9月末(実績)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	242	288	218
危険債権	804	672	784
要管理債権	534	691	570
合計	1,580	1,651	1,571
総与信に占める開示額の割合	5.1%	5.3%	5.2%
(参考)部分直接償却後			
総与信に占める開示額の割合	4.7%	4.8%	4.8%

(注)1.上記の平成17年12月末の計数は、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則「第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、各開示区分の金額は、平成17年12月末で自己査定を行った結果に基づく各残高を記載しております。

なお、当行は部分直接償却は実施しておりません。

2.債務者区分と開示区分との関係は以下のとおりです。

【債務者区分】	【開示区分】
破綻先	破産更生債権及びこれらに準ずる債権
実質破綻先	
破綻懸念先	危険債権
要注意先	要管理債権
正常先	貸出条件緩和債権
	3ヵ月以上延滞債権
	正常債権

## 3.自己資本比率(国際統一基準)

	(参考)	
	平成18年3月末(予想値)	平成17年9月末(実績)
連結自己資本比率	13.3%程度	12.64%
連結Tier1比率	10.9%程度	10.69%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

#### 4.時価のある有価証券の評価差額 (単体)

##### 評価差額

##### 1.満期保有目的

(単位:億円)

	平成17年12月末				平成16年12月末			
	時価	差額		時価	差額		時価	差額
		つち益	つち損		つち益	つち損		
地方債	100	1	1	-	-	-	-	-
社債	20	0	0	-	-	0	0	-
合計	121	2	2	-	-	0	0	-

(参考)

(単位:億円)

	平成17年9月末			
	時価	差額		時価
		つち益	つち損	
	101	1	1	-
	20	0	0	-
合計	121	2	2	-

##### 2.その他有価証券

(単位:億円)

	平成17年12月末				平成16年12月末			
	時価	評価差額		時価	評価差額		時価	評価差額
		つち益	つち損		つち益	つち損		
その他有価証券	23,303	1,127	1,229	102	22,337	611	662	50
株式	2,140	855	857	1	1,138	270	284	13
債券	16,169	40	110	70	17,055	238	248	10
その他	4,994	230	261	30	4,144	102	129	26

(参考)

(単位:億円)

	平成17年9月末			
	時価	評価差額		時価
		つち益	つち損	
	23,057	882	944	61
	1,652	583	589	6
	16,730	126	158	31
合計	4,675	172	196	24

(注)1.「評価差額」は帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2.有価証券のほか、その他資産の一部も含めております。

3.時価のある子会社・関連会社株式はありません。

#### 5.デリバティブ取引 (単体)

##### (1)金利関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成17年12月末			平成16年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	金利スワップ	87	0	0	61	0	0

(参考)

(単位:億円)

平成17年9月末		
契約額等	時価	評価損益
88	0	0

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

##### (2)通貨関連取引

(単位:億円)

区分	種類	平成17年12月末			平成16年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	3,142	2	2	2,622	2	2
	通貨オプション	414	15	1	517	19	2
	為替予約	1,352	1	1	357	0	0
合計			15	2		22	4

(参考)

(単位:億円)

平成17年9月末		
契約額等	時価	評価損益
3,051	2	2
601	18	2
762	5	5
	15	0

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

### (3) 株式関連取引

該当ありません。

### (4) 債券関連取引

(単位: 億円)

区分	種類	平成17年12月末			平成16年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	24	0	0	-	-	-

(参考)

(単位: 億円)

平成17年9月末		
契約額等	時価	評価損益
-	-	-

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

### (5) 商品関連取引

該当ありません。

### (6) その他の取引

(単位: 億円)

区分	種類	平成17年12月末			平成16年12月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	クレジットデフォルトオプション	35	0	0	10	0	0
店頭	物価連動国債	30	1	1	60	1	1
合計			0	0		1	1

(参考)

(単位: 億円)

平成17年9月末		
契約額等	時価	評価損益
33	0	0
30	0	0
	0	0

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

## 6. その他 (単体)

### 1. 預金、貸出金残高

(単位: 億円)

	平成17年12月末	平成16年12月末
預金等	49,500	49,308
個人預金	35,378	35,115
貸出金	30,878	30,430
消費者ローン	6,639	6,394

(参考) (単位: 億円)

平成17年9月末
48,774
34,741
29,937
6,601

(注) 1. 全店ベース。預金等 = 預金 + 譲渡性預金

2. 17年9月末の預金等は未達整理後。

### 2. 預り資産残高

(単位: 億円)

	平成17年12月末	平成16年12月末
合計	55,772	54,029
預金	47,980	47,575
NCD	1,519	1,733
公共債保護預り	4,275	3,721
投資信託	1,996	1,000

(参考) (単位: 億円)

平成17年9月末
54,637
47,145
1,628
4,222
1,641

(注) 全店ベース。17年9月末の預金は未達整理後。